

奈良市立平城西中学校区小中一貫校 新しい学校の基本構想

地域とともに作り、成長する学校

これまでにない規模のグローバル化と、AI（人工知能）をはじめとする技術革新が急速に進む中で、これからの時代を生きるために必要とされる力は、自分で課題を見つけ、自分なりの方法で、自分なりの答えを見つけ出す力だと言われています。その力は、未来を切り拓く力であり、より良い社会を築いていく力です。10年後、20年後、さらにその先の時代をつくっていくのは子どもたちです。わたしたちは、そうした子どもたちを地域とともに育み、時代の変化に対応しながら成長していく学校づくりを進めます。

子どもの数だけ学びの姿がある

これまでの学校は、閉ざされた教室と、独立した特別教室が個別に配置された「箱」でした。新しい学校では、一人ひとりの学びの実現を目指します。そのためには、もっと自由に、もっと大胆に、子どもが学びたくなる「しかけ」が必要です。わたしたちは、子どもたちや保護者、地域の皆様との対話を通して、新しい時代の学校をつくっていきます。

9年間で大切にしたい3つの「学ぶ」

1. みずから学ぶ

「なぜ？」や「もっと知りたい！」という学びの芽を大切に、自由でユニークな発想ができる子どもを育てます。

2. とことん学ぶ

一つひとつのプロセスを大切に、探究心をもち、楽しみながら学びつづけられる子どもを育てます。

3. つながって学ぶ

友だちとつながり、違う世代の人ともつながる。地域とつながり、社会とつながり、世界とつながる。さまざまなつながりの中で、ともに生きていく力を持った子どもを育てます。



1. みずから学ぶ

●発想を大切に育てる

自由でユニークな発想が新しい未来をつくります。既存の枠にとらわれず、創造力をふくらませることができる学びの環境で、発想力を磨きます。

●一人一台のタブレット

タブレットを活用することで、それぞれの理解度に応じた学びを実現し、基礎・基本を確実に習得します。また、友だちとの学び合いの場面でも、タブレットを使い、学ぶ楽しさを体験します。

2. とことん学ぶ

●探究的な学び

子どもの興味や関心に応じて、教科の枠にとらわれず、納得するまでとことん追求します。学びが深くなる中で、教科についてももっと取り組もうとする気持ちが高まります。探究的な学びが教科の力にもつながります。

●みんなでサポート

小学校でも教科担任制を効果的に導入します。小学校、中学校の先生がそれぞれの専門性を生かして、子どもたちの「学びたい」を高め、「知りたい」に応えます。

3. つながって学ぶ

●多様なつながりから学ぶ

同年齢・異年齢で交流し合い、学び合う中で、互いを認め尊重し、互いのよさをひきだし、一人ひとりの個性を伸ばしていきます。

●ともに学びをつくる

社会も地域も時代とともに変化します。新しい学校は、地域とつながり、社会とつながり、ともに時代に応じた学びをつくっていきます。